


平成27年度 上下水道部 経営計画書

職・氏名	経営方針	経営資源			
上下水道部長 萬代 昇	<p>●使命 上水道は、市民生活や産業経済活動に欠くことのできないライフラインです。災害に強く、安全で良質な水道水を供給するため、高水準な施設整備を積極的に進め、安全・安心で良質な水道水を安定的に給水します。下水道は、快適な生活環境の整備だけでなく、自然から預かった「たからもの」である水を使用後、高度処理し水質保全を図り、豊かな水環境を守ります。「忘れない暮らしの下に 下水道」を心に下水道事業を推進します。</p> <p>●基本方針 ①災害に備え、上水道の水源別、配水管エリアを結ぶ連絡管の敷設を進めます。 ②上水道の浄水場、配水池関連の更新等の機能強化を進めます。 ③上水道の災害に強い基幹管路の強化や石綿管の耐震管への布設替を進めます。 ④効率的な運営管理を見据えた整備計画を進めます。 ⑤下水道事業の進捗に資する経営健全化のため、供用開始区域内の接続推進を図ります。</p>	所管課	上水道業務課・上水道施設課 下水道課		
		人 員	正職員	臨時職員	合計
			37人	8人	45人
		水道事業会計	2,979,284 千円		
		特別会計	2,213,500 千円		
		計	5,192,784 千円		
(うち人件費)	(337,046 千円)				

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況
1	上水道、邑久・長船間の災害時応急給水の強化のため、邑久・長船東連絡管の布設	耐震形ダクタイル鋳鉄管(GX-DIP)口径200mmを2工区に分け、延長約800m布設します。	GX-DIP φ200 L=約370m(3工区)は8月契約で進捗率15%です。4工区は発注準備中です。	邑久・長船東連絡管(3工区)は、GX-DIP φ200 L=370.5mを11月に布設工事完了。 邑久・長船東連絡管(4工区)は、GX-DIP φ200 L=約434mを12月契約、施工中。進捗率30%。	邑久・長船東連絡管(3工区)は、GX-DIP φ200 L=370.5mを11月に布設工事完了。 邑久・長船東連絡管(4工区)は、GX-DIP φ200 L=約431mを3月に布設工事完了。

点項目	内容	成果目標	9 月末の進捗状況	1 月末の進捗状況	3 月末の達成状況	
2	福山浄水場・北島配水池関連の機能強化	施設更新整備検討会議を開催し、施設整備方針を決定して変更認可の申請を行う。併せて基本計画の修正を行う。北島送水管の布設替工事を行う。	福山浄水場変更認可の申請。新北島配水池建設用地の測量、福山浄水場取水塔・沈砂池・濃縮槽の耐震診断、北島送水管を耐震形ダクティル铸铁管(NS-DIP) 口径 400 mmで今年度延長 700m を布設替する。	福山浄水場施設更新整備は検討会議より整備方針決定し、変更認可作業に着手しています。 新北島配水池建設造成工事基本設計は完成で福山浄水場の耐震診断は発注準備中です。 北島送水管老朽管更新工事(4工区) NS-DIP φ 400L=約284mは 8 月契約で進捗率は10%であります。	福山浄水場変更認可は申請手続き作業中。進捗率70%。 福山浄水場 沈砂地・濃縮槽耐震診断業務は 1 月契約、発注済み。 北島送水管老朽管更新工事(4工区)は、NS-DIP φ 400 L=286mを 12月布設工事完了。 北島送水管老朽管更新工事(1工区)は、発注計画調整中。	福山浄水場変更認可は申請手続き完了。 福山浄水場 沈砂地・濃縮槽耐震診断業務は、出来高 80 % で一部繰越。 北島送水管老朽管更新工事(4工区)は、NS-DIP φ 400 L=286mを 12月布設工事完了。 北島送水管老朽管更新工事(1工区)は、H28 年度へ延伸。
3	長船の基幹浄水施設の更新及び配水施設の強化	長船水源地の施設の更新に着手。新甲山配水池の詳細設計を行う。	長船水源地の更新に伴う土木、建築、機械、電気工事を第二四半期に着手する。新甲山配水池詳細設計に伴う築造用地のボーリング調査及び詳細設計を行う。	長船水源地建設工事、浄水設備工事及び新甲山配水池建設詳細設計は、発注準備中です。 新甲山配水池建設詳細設計業務は、10月契約、進捗率40%。	長船水源地更新工事は、1月契約、工事準備中。 新甲山配水池建設詳細設計業務は、10月契約、進捗率40%。	長船水源地更新工事は、進捗率約10%。遅延ながら目標達成に向けて施行中。 新甲山配水池建設詳細設計業務は、設計完了。

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況	
4	有収率の向上	有収率の向上を旨とし、漏水の多い地域の拾い出しを行い、優先順位を検討、老朽管の更新を進めます。	長船団地老朽管を耐震形ダクタイル鋳鉄管（GX-DIP）口径150～100mmで延長280m、ポリエチレン管口径75～50mmで延長220mを布設替する。 福岡住宅老朽管を2工区に分けて、耐震形ダクタイル鋳鉄管（GX-DIP）口径150～100mmで延長390m、ポリエチレン管口径75～50mmで延長600mを布設替えする。	長船団地老朽管更新工事は、発注準備中です。 福岡住宅老朽管更新工事（1工区）φ150～φ50L=約652mは、9月契約で進捗率は10%です。	長船団地老朽管更新工事（1工区）は、耐震管φ150～φ50L=約656mを、10月契約、進捗率70%。 福岡団地老朽管更新工事（1工区）は、耐震管φ150～φ50L=約652mを9月契約、進捗率70%。 福岡団地老朽管更新工事（2工区）は、発注計画調整中。	長船団地老朽管更新工事（1工区）は、耐震管φ150～φ50L=約659mを更新完了。 福岡団地老朽管更新工事（1工区）は、耐震管φ150～φ50L=約802mを更新完了。 福岡団地老朽管更新工事（2工区）は、H28年度へ延伸。
5	下水道の効率的な運営管理	効率的な運営管理を見据えた整備改革を進めるため、将来予測に即した、検討単位区域・処理区域の設定、整備手法の選定、整備方針の策定を行います。	クリーンライフ100構想の見直しをします。	クリーンライフ100構想見直し業務委託は8月契約で、進捗率は20%です。	処理区域の設定、整備手法の選定、整備方針を行っている。進捗率は80%。	クリーンライフ100構想の見直しが完了し、100%の達成です。

	重点項目	内容	成果目標	9 月末の進捗状況	1 月末の進捗状況	3 月末の達成状況
6	下水道への接続 推進	下水道事業の経営健全化のため、供用開始予定地区でのパンフレット配布や広報誌・ホームページへの掲載により市民の理解を深め、接続率の向上を推進します。	供用開始地区内の下水道接続率 70%を目指します。	ホームページ等による啓発を行っています。9 月末現在、74 件の接続申請があり 59 件排水設備工事を行っており下水道接続を実施しています。	1 月末現在、131 件の接続申請があり、103 件排水設備工事完了して接続済み。	3 月末現在、175 件の接続申請があり、128 件が下水道接続済みとなり目標達成です。